

第 7 回地区庶務担当理事連絡協議会

と き 平成 27 年 11 月 25 日（水）午後 2 時 30 分～
ところ 京都府医師会館 2 F 212・213 会議室

△森会長挨拶

森府医学会長は冒頭、パリで起こった同時多発テロに触れ、日本も安閑としていられない国際情勢になってきているとの危機感を募らせた。

また、次期診療報酬改定について、現在の財政制度等審議会では、社会保障関係費を 3 年間で 1.5 兆円の高齢化に係る自然増に留めるとしており、厳しい改定になるのではないかと見通した。消費税の軽減税率についても、食料品以外の議論がされておらず、医療における控除対象外消費税問題については全く議論されておらず、社会保障財源の縮小が企図される中で、2%引き上げ分が診療報酬にて手当てされると懸念され、診療報酬改定にも悪影響を与える可能性が高いとの考えを示した。

さらに、社会保障の財源削減へと議論を進めている安倍政権の状況を踏まえると、厳しい対応に立ち向かう覚悟が必要であり、12 月 9 日（水）に東京で行われる国民医療推進協議会総決起集会を契機とし、政治折衝を進めて行かなければならないとの意向を示した。

また、地域医療構想を策定するため各地区での調整会議が進められているとして、来年の参与会で各地区の状況について報告することを明らかにした

最後に、4 種混合ワクチン・クアトロバックの入手困難について、12 月の中旬には不足の解消がなされるであろうとの見通しを示し、課題が山積した 1 年であったが着実に前進していきたいとして、挨拶を締めくくった。

△報告ならびに協議事項

1. 最近の中央情勢について（古家理事）

平成 27 年 10 月下旬から 11 月中旬にかけての社会・医療保険状況について、地域医療構想、診療報酬改定の議論を中心に報告した。

2. 「看護職員の離職に伴う届出制度及びナースセンターが行う無料職業紹介事業

（e ナースセンター）の認知に関するアンケート」へのご協力のお願について（神田理事）

10 月 1 日から実施されている無料職業紹介事業 e ナースセンターを紹介し、周知に関するアンケートが日医から依頼されていることを説明した。

また、アンケート実施期間が延長されたことも合わせて、医療従事者に対し積極的なアンケートへの回答を募った。

3. 学術講演会の今後の予定について（神田理事）

12月、1月に予定している京都府医師会学術講演会を紹介し、多数の参加を募った。

4. 麻薬新免許証の交付について（近藤理事）

12月3日（木）・4日（金）の2日間に渡り、麻薬新免許証の交付が府医会館で行われることについて、混雑を避けるため対象地区に指定日時での受け取りを呼びかけた。

5. 平成27年度第2回医療安全講習会の開催について（大坪理事）

12月3日（木）「えっ、本当!?他科に学ぶ事故事例～日常外来診療で注意すべき疾患 PART4～」をテーマに、平成27年度第2回医療安全講演会を開催すると説明し、多数の医師・看護師・事務職員等の参加を募った。

6. その他

なし。

7. 地区からのご意見・ご要望

なし。